



埼玉県議会議員

岡地まさる 県政報告

信頼と責任

2022年 春号

岡地まさる県政事務所

桶川事務所

桶川市上日出谷42-73

TEL.048(780)2982

FAX.048(780)2983

発行 埼玉県議会自由民主党議員団

国道17号

坂田交差点 右折帯延伸 工事完了!!



▲右折帯の延長は30mから60mと倍になり、右折車のはみ出す心配はなくなりました。

圏央道が開通してから、国道17号を利用し北本方面へ向かう車両の台数が増え、坂田交差点では朝夕の交通量の多い時間帯は右折帯をはみ出し渋滞となっていました。そのため、桶川市をはじめ地元の方々、多くの市民の方々から右折帯の延伸を求める声をいただき、私も県議会の一般質問で取り上げたり、北本県土整備事務所に出向き、交差点の改良を重ねてお願いしてまいりました。当初は3月末頃の完成予定でしたが、工事中も早期完成の要請を重ね、予定よりも早い完成となりました。



▲右折帯延長工事中の現場を小野市長とともに視察したときの様子。一日も早い完成をお願いしました。(右から私、その隣が小野市長)

◀圏央道桶川加納ICを川越方面に向かった1つ目の交差点「坂田交番前交差点(T字路)」に右折信号機が設置されました。



坂田交番前交差点に右折信号機設置

第13回太鼓祭を鑑賞



日本一決定戦、第13回太鼓祭がさいたま市文化センターで12月12日に開催されました。

新型コロナの影響で2年ぶりの開催でしたが、どのチームも素晴らしい演奏・演技で、見て気持ち良かった。スッキリしました。

下日出谷東グリーンガーデン・記念碑公園開園式典に出席



下日出谷東グリーンガーデン並びに下日出谷東記念碑公園の開園式典が1月16日に開催され出席しました。下日出谷東特定土地地区画整理組合も紆余曲折を経ており、ようやくここまで来たかと感無量のものがあると思います。この公園が子どもさんや高齢者の皆さまに使われるような公園になることを期待しております。

市レクリエーション協会 創立50周年記念式典開催



桶川市レクリエーション協会は1月13日、桶川市役所にて創立50周年記念式典を開催しました。式典では小野克典市長をはじめ江森市議会議員、岩田教育長にご祝辞をいただくとともに、50周年記念事業として桶川市商工会はじめ市内10団体に感謝状を贈呈しました。

拉致被害者の方々の一日も早い帰国の実現に向け、皆さまのご支援を!!

県の通学路整備計画 について

令和4年～令和8年

昨年、千葉県八街市の通学路で起きました児童が犠牲になった痛ましい事故を受けて、県では県内の通学路の一斉点検を行い、この度、緊急対策事業として令和4年～令和8年までの5年間で通学路の危険箇所を整備することとしました。

桶川市内の整備箇所は右表の通りです。



通学路整備箇所【交通規制の新設等】

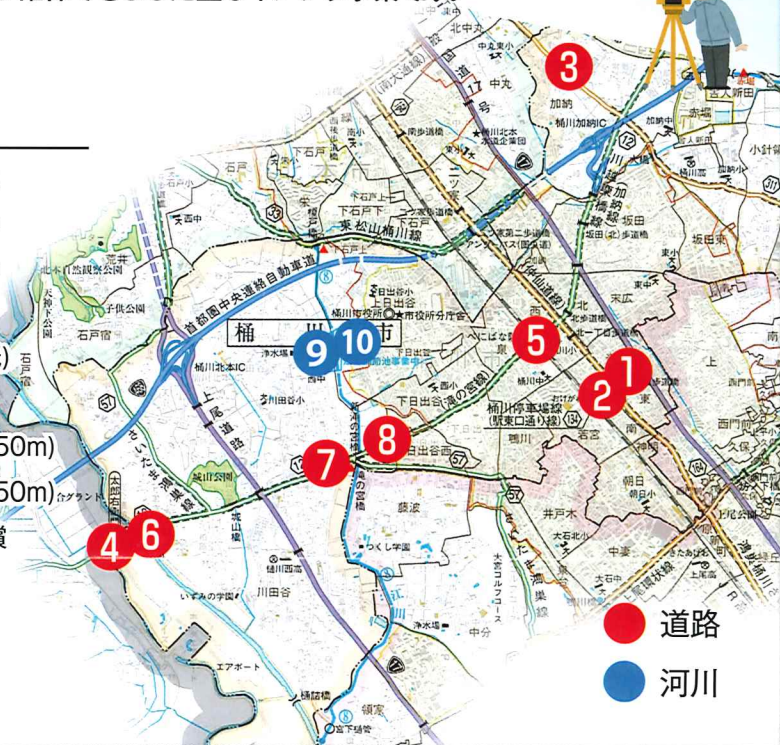
改善要望箇所の所在地	整備内容
下日出谷135-1	横断歩道
川田谷1167-1	横断歩道
川田谷4474	横断歩道
下日出谷943-201	一時停止
川田谷5774	一時停止
上日出谷1319-15	一時停止
坂田959	一時停止
坂田883	標識の更新など
坂田東1-3	横断歩道
末広3-13北	一時停止
朝日1-4-12	一時停止
北2-14-10	その他
西1-5	横断歩道
南1-4-18	横断歩道
北2-12-18	標識の更新など
若宮1-4	横断歩道
川田谷3099の南	標識の更新など

桶川市内の主な県事業

令和4年度、地元・桶川市内において予算が確保できました主なインフラ事業です。

《県土整備部》 令和4年度当初予算

路線名等	事業名等	事業概要
① 駅東口通り線	街路改良事業	L=278m、W=6.0(20.0)m
② 駅東口通り線	街路整備	L=278m、W=6.0(20.0)m
③ 蓮田鴻巣線(加納)	自転車歩行者道整備	L=600m、W=6.0(12.0)m
④ 太郎右衛門橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	ひび割れ補修、断面修復
⑤ べにばな陸橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	橋脚補強、落橋防止(JR委託)
⑥ 太郎右衛門橋(川越栗橋線)	橋りょう修繕	ひび割れ補修、断面修復
⑦ 川越栗橋線(川田谷)	舗装道整備	舗装修繕(W=13.5m、L=350m)
⑧ 川越栗橋線(下日出谷西)	舗装道整備	舗装修繕(W=13.5m、L=450m)
⑨ 江川	河川改修	調節池整備工、事業損失補償
⑩ 江川	河川事業	調節池整備工



県議会2月定例会報告

県政史上最大規模
《一般会計当初予算》

2兆2,284億5,900万円を議決

直面する危機からの脱却と日本一暮らしやすい 埼玉に向けた将来像の実現へ

県議会2月定例会は2月17日に開会し、過去最大となる一般会計当初予算2兆2,284億5,900万円等を議決し、3月25日に閉会しました。

「直面する危機からの脱却」と「日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現」の2つを柱に掲げた当初予算は、最も重要な課題として新型コロナ対策として約1,845.5億円が計上され、ワクチン接種医療機関への支援をはじめ高齢者施設などのクラスター対策の強化などが盛り込まれました。またウィズコロナの下、その有用性が高まっているデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進についても、県庁のDX化を進めるために約31.8億円、中小企業のDX化支援に約1.8億円、キャッシュレス決済の導入を進める商店街支援に約1.4億円などが計上されました。

新型コロナウイルス感染症の長期化にともない県の財政は厳しい状況が続きますが、県民の安心・安全の確保を最優先に、人々の生活と健康、地域経済を守るために全力で取り組んでいく所存です。



県議会副議長として議事を進行する。

引きこもり 自立支援条例 を提案・制定

私たち自民党県議団は2月定例会において「引きこもり自立支援条例」を提案し、制定しました。

ひきこもり状態にある方は、自身の将来をはじめとする様々な不安を抱えており、これはその家族も同様です。しかしながら、身近に支援を受けることのできる場所がなく孤立しているケースも多く見受けられます。ひきこもりの支援は、本人の意思を無視してはいけません。そして、本人及びその家族が孤立することのないよう、身近に安心して支援を受けることのできる環境を整備することが必要だと私たちは考えています。



岡地まさる 県政事務所

〒363-0026 埼玉県桶川市上日出谷42-73
Tel. 048-780-2982 / Fax. 048-780-2983

ポスティング作業など、お手伝いいただける方を募集しています。詳しくは岡地まさる県政事務所へお問い合わせください。